



ご存じですか？ NISA制度拡充および恒久化

令和5年3月31日に公布された改正租税特別措置法(2024年1月施行)において、**NISA制度の恒久化、非課税投資枠の拡大、非課税期間の無期限化**などの改正がされました。

今回の改正に関して、現行制度との比較を含め、改正内容についてご紹介します。

2024年からスタート予定の、**新NISA制度**を解説!

| | 現行NISA | | 新NISA | |
|------------|---------------------|--------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| | 一般NISA | つみたてNISA | 成長投資枠 | つみたて投資枠 |
| 新規投資可能期間 | ~2023年末 | ~2023年末 | 2024年~ (恒久化) | POINT 1 |
| 非課税期間 | 最長5年間 | 最長20年間 | 無期限 | POINT 2 |
| 非課税保有限度額 | 600万円 | 800万円 | 1,800万円 (うち成長投資枠1,200万円) | POINT 3 |
| 年間投資上限額 | 120万円 | 40万円 | 合計360万円 240万円 | POINT 4 120万円 |
| 制度併用 | 不可 | | 可能 POINT 5 | |
| 非課税投資枠の管理 | 年間の購入額で管理 | | 年間の購入額と非課税保有限度額で管理 | |
| 非課税投資枠の再利用 | 不可 | | 非課税保有限度額の再利用が可能 | |
| 口座開設対象者 | その年の1月1日において18歳以上の人 | | その年の1月1日において18歳以上の人 | |
| 購入方法 | 一括・積立 | 積立 | 一括・積立 | 積立 |
| 対象商品 | 上場株式・ 公募株式投資信託等 | 公募株式投資信託等 (※1 金融庁が指定する銘柄のみ) | 上場株式・公募株式投資信託等 (※2 一部銘柄を除く) | 公募株式投資信託等 (現行のつみたてNISAと同じ) |

※1 積立・分散投資に適した一定の投資信託 ※2 ①整理・監理銘柄 ②信託期間20年未満、高レバレッジ型および毎月分配型の投資信託等を除く
現行制度および令和5年度税制改正の内容に基づき作成

2024年からの**新NISA制度**のポイント

シンプルでわかりやすく、より使い勝手の良い制度に生まれ変わります!

POINT 1 NISA制度が**恒久化**

これまでNISA制度は、新規投資ができる期限に定めがある暫定的な制度でしたが、今回の改正により、期限の定めがない恒久的な制度となりました。

※ジュニアNISAを利用した新規投資は2023年末をもって終了となります。

POINT 2 非課税期間が**無期限**に

現行NISA制度では、一般NISAで最長5年間、つみたてNISAで最長20年間と、非課税期間が限られていました。しかし、2024年1月からスタートする**新NISA制度では、非課税期間が成長投資枠・つみたて投資枠ともに無期限**になります。

POINT 3 非課税保有限度額(最大1,800万円)で残高を管理

新NISA制度では、「非課税保有限度額」で残高の管理がされ、簿価ベースで合計1,800万円(うち成長投資枠は1,200万円)まで保有できます。また、換金した場合には再利用ができます。

POINT 4 年間投資上限額が**最大360万円に拡大**

現行NISA制度での年間投資上限額は、一般NISAを選んだ場合は120万円、つみたてNISAを選んだ場合は40万円でしたが、**新NISA制度では最高360万円と大幅に拡大**します。

内訳としては、現行の一般NISAの機能が引き継がれる**成長投資枠が従来の2倍の年間240万円**、つみたてNISAに当たる**つみたて投資枠が従来の年間の120万円**です。それぞれ大幅に増えており、今回の改正の目玉として注目されています。

POINT 5 成長投資枠とつみたて投資枠の**併用が可能**に

新NISA制度では、NISA口座に成長投資枠とつみたて投資枠の勘定が毎年設定され、同一年に双方の併用が可能になります。

新NISAの運用について詳しくご紹介!
裏面をご覧ください



ゆとりのくらしのパートナー
遠州信用金庫

<https://www.enshu-shinkin.jp>

2023年中に NISAを始めるのがお得です!

2023年は、現行のNISA制度が利用可能(一般NISA:年120万円、もしくは、つみたてNISA:年40万円)です。

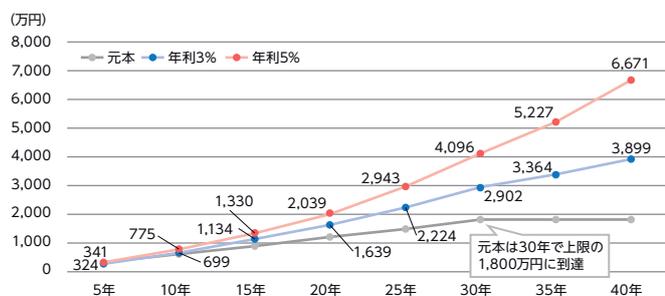
新NISA制度では、現行のNISA制度の非課税投資額の残高とは別に、非課税保有限度額(最大1,800万円)の管理がされます。

例えば、現行制度当初の2018年から2023年まで、毎年39.6万円つみたてNISAを利用して非課税投資した場合、最大で2,037.6万円(つみたてNISA237.6万円+新NISA1,800万円)まで非課税投資ができます。



新NISA制度だけでどれくらいの資産を形成できる?

新NISAで毎月5万円積立した場合の資産総額推移



毎月5万円積立。年利3%と5%で運用し、年複利を想定。
計算過程では端数処理せず、計算結果のみ1万円未満四捨五入。
株式会社フィナンシャル・ラボ作成

新NISA制度の非課税保有限度額は1,800万円(うち成長投資枠の上限は1,200万円)です。

仮に、つみたて投資枠だけを利用して毎月5万円ずつ投資すれば30年で1,800万円の上限に達します。

たとえば、毎月5万円ずつ投資して、年利3%・5%で運用ができたと仮定します。

このとき、30年後の資産総額は年利3%なら約2,902万円、年利5%なら約4,096万円になります。

以後は新規の積立ができませんが、そのまま非課税投資を続けたとした場合、資産総額は複利効果を活かして加速的に増えていくといえます。

非課税口座に関するご留意点

- 非課税口座開設には、特定口座または一般口座の開設が必要です。
- 非課税口座は、すべての金融機関を通じて、同一年において1人につき1口座しか開設できません(金融機関を変更した場合を除く)。なお、所定の手続の下で、金融機関の変更が可能ですが、金融機関の変更を行い、複数の金融機関で非課税口座を開設した場合でも、各年において1つの金融機関の非課税口座でしか公募株式投資信託等を購入することができません。また、非課税口座内の公募株式投資信託等を変更後の金融機関に移管することもできません。なお、金融機関を変更しようとする年に、変更前金融機関のNISA口座で、既に公募株式投資信託等を購入していた場合、その年は金融機関を変更することはできません。
- 金融機関によって、取り扱うことのできる金融商品の種類およびラインアップは異なります。当金庫では、税法上の公募株式投資信託のみ取り扱っています(つみたてNISAは、税法上の公募株式投資信託のうち一定の要件を満たした商品のみが対象です)。2024年以降の新NISAにおいては、つみたて投資枠の投資対象商品はつみたてNISAと同じですが、成長投資枠の投資対象商品は一般NISAと異なりますのでご注意ください。
- 非課税口座には年間の非課税投資枠が設定されており、一旦利用すると、売却しても非課税投資枠の再利用はできません。また、非課税投資枠の残額は翌年以降へ繰り越すことはできません。そのため、短期間での売買(乗換え)を前提とした商品には適さず、中長期的な保有を前提とした投資が望ましいと考えられます。2024年以降の新NISAにおいては、非課税保有限度額の再利用はできますが、年間の非課税投資枠の再利用はこれまでと同じくできませんのでご注意ください。
- 非課税口座における配当所得および譲渡所得等は、収益の額にかかわらず全額非課税となりますが、損失は税務上ないものとされ、特定口座や一般口座で保有する他の公募株式投資信託等の配当所得および譲渡所得等との通算はできず、当該損失の繰越控除もできません。
- 投資信託における分配金のうち元本払戻金(特別分配金)は、そもそも非課税であり、制度上のメリットを享受できません。また、当該分配金の再投資を行う場合には、年間非課税投資枠が消費されます。
- 2023年までに、NISA制度を利用して非課税投資された公募株式投資信託等の非課税期間終了時に、NISA口座内でお客さまが保有される公募株式投資信託等は、特定口座等の課税口座に時価で移管されます。
- 2023年までつみたてNISAと一般NISAはどちらか一方の勘定の選択制であり、同一年に両方の勘定の適用は受けられません。
- 税金に関するご相談については、専門の税理士等にご相談ください。
- このご案内は、作成時点における法令その他の情報に基づき作成しており、今後の改正等により、取扱が変更となる可能性があります。

商号:遠州信用金庫 登録金融機関:東海財務局長(登金)第28号

詳しくは、当金庫本支店窓口または相談センターまで
お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせ

相談センター / 0120-046-022

受付時間 / 月~金 9:00~17:00(祝日・休業日を除く)

えんしんなら 専門家のアドバイスを無料で受けられる!

ご来店でもリモートでも。お客さまのご都合で平日夜間・土曜の相談もOK!

完全
予約制 えんしん ライフサポートプラザ
営業時間 / 平日10:00~20:00 土曜10:00~17:00 詳しくはこちら

